

評価シート（年度評価）

名古屋市東谷山フルーツパークの管理運営状況

1 基本情報

<所管局：緑政土木局>

指定管理者名	公益財団法人名古屋市みどりの協会		
主な業務内容	東谷山フルーツパークの管理運営業務		
施設の所在地	名古屋市守山区大字上志段味東谷2110		
評価対象期間	令和6年4月～令和7年3月	指定管理期間	平成30年4月～令和10年3月

2 評価結果

評価項目			評価区分	特記事項
管理体制 及び協働	1 管理体制	職員配置	○	
		緊急時の体制	○	
		人材育成等	○	
	2 協働	市民等との協働	○	
		外部関係者との協働	○	
維持・管 理運営等	1 維持管理	園内清掃	○	果樹管理において各果樹の状態に合わせ、 病害対策や暑さ対策等を行った。
		建物・設備の管理	○	
		保守・点検・修繕	○	
		植物管理	◎	
		管理水準の維持	○	
		関係書類の調製・保管	○	
	2 運営管理	利用者アンケートの実施	○	
		利用者ニーズの把握と反映	○	
		利用者サービス向上策	○	
		接客・接客向上の取組み	○	
		苦情・要望に対する適切な処理	○	
		個人情報の適切な管理	○	
	3 この施設 特有の管 理	「農」に関する取組み	◎	果樹について様々な収穫・栽培体験や講習 会等を実施して「農」の体験・学習の場を 提供する取り組みを行った。
		果樹育成の考え方	○	
	4 魅力増 進・利用 促進	魅力の増進策	○	
		イベント等の実施	○	
		講習会等の実施	○	
		利用者への広報・情報提供の実施	○	
		利用者数の増加	○	
自主事業	1 自主事業	事業計画に基づく自主事業の実施	○	収益を出し、収益還元により園内看板等の 更新を実施した。
		集客対策への効果	○	
		自主事業の収支及び還元	○	
		便益施設の管理運営	○	
収支	1 収支	経費節減策	○	駐車場の利用料金が前年度と比べ増収と なったものの年間収支は支出超過となっ た。
		年間収支	△	
その他	1 その他	法令・協定の遵守	○	
		事業計画との比較分析	○	

【総合評価】

評価できる点として、多数の新規事業に取り組み、入園者数が前年度を上回り、三大イベントの来園者も昨年度より3万人増加したこと、温室についての魅力発信に努めたこと、地域連携を図ったり温室やアンケートを活用したりするなど集客対策を検討していること、独自の商品開発、各種施設の必要な維持管理や来園者向けのサービス向上の取組みを行っていること、毎年行っているイベントも新しい出展内容を加えるなどイベントメニューを替えながら取り組んでいることが挙げられる。

改善頂きたい点は、次のとおりである。収益還元金が予算どおり確保できていないため、特に売店の収入について改善に努めて頂きたい。自主事業収益や利用料金の増収に取り組んで頂き、公募時の提案内容や計画的な修繕を引き続き実施頂きたい。子どもに限らず、集客対策として様々なことを考えていく中で、フルーツパークの特徴をより活かせるような提案があるとよい。また、猛暑で入館者が少なくなった温室について、今年度の夏が暑くなくても一昨年度以上の入館者となるような人を呼べる取り組みを実施して頂きたい。

施設の現状

名古屋市東谷山フルーツパーク

施設概要

果樹栽培の技術等の研究指導を行うとともに、市民に自然に恵まれたレクリエーション活動の場の提供を目的とした施設です。具体的には季節に応じて年3回(4月・5月・11月)の催事や、くだものや東谷山等の展示会(年18回)、果樹栽培等の講座(年44回)、くだものの収穫体験(年62回)などを行っています。

平成30年度からの指定期間については、魅力ある施設とするための民間投資を行いやすく、また、安定的なサービスの提供を期待できると考え、10年としています。

施設の現状

市の収支状況(千円) (6年度決算(見込)額)

支出			収入				
指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
147,308	45,904	193,212	2,107	4,561	186,544	193,212	13,175

特記事項

取組状況

指標	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入園者数	人	442,853	493,589	415,604	445,219
世界の熱帯果樹温室入館者数	人	25,061	29,841	28,461	27,138
利用者1人あたりの運営費	円	332.2	298.9	351.2	330.9

管理運営指標の状況

特記事項

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載